

## ◆ならのがんに関する患者意識調査（案）

<ならのがんに関する患者意識調査について>

奈良県では、平成25年3月に第2期奈良県がん対策推進計画を策定し、がん対策に取り組んでいるところです。今後、さらに県の施策を充実していくために、県内の病院で治療をされている患者のみなさまのご意見をお伺いし、現在不足していることや重点的に取り組むべきことを明確にしたいと考えております。

今回の内容は全体で20分程度で回答できる分量となっております。大変お手数をおかけしますが、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

お子さまの場合や記入が困難な方は、ご家族の方などのご協力をお願いします。

本調査の内容は厳密に守秘され、統計目的以外に用いることはありませんので率直なご意見をお聞かせください。

一緒にお渡しした回収用封筒に調査票のみを入れて密封の上、切手を貼らずに郵便ポストへご投函ください。

**【締め切り】平成25年11月15日(金)(当日消印有効)**

なお、この調査に関する質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

奈良県医療政策部保健予防課がん対策係  
電話 0742-27-8928

★あてはまる番号に○印つけてください。空欄部分はご自身で具体的に記入ください。

F1 このアンケートの記入者はどなたですか。【○はひとつだけ】

1. 患者さんご本人が記入      2. ご家族の方などが協力して記入

■ 以下の質問は、がん患者さんご本人についてご記入ください。

F2 患者さんご本人の現在の年齢は、何歳代ですか。

( )歳代

F3 患者さんご本人の性別を教えてください。【○はひとつだけ】

1. 男      2. 女

F4 患者さんご本人が現在お住まいの市町村はどちらですか。

( )市・町・村

F5 がんと最初に診断されたのは、いつ頃ですか。

昭和 ・ 平成 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月頃

F6 最初のがんと診断された部位はどこですか。【○はひとつだけ】

- |       |           |            |
|-------|-----------|------------|
| 1. 肺  | 5. すい臓    | 9. 乳房      |
| 2. 食道 | 6. 大腸     | 10. 子宮     |
| 3. 胃  | 7. 血液・リンパ | 11. 卵巣     |
| 4. 肝臓 | 8. 前立腺    | 12. その他( ) |

F7 現在がんの治療(または経過観察)のためにかかっている病院はどこですか。【○はひとつだけ】

1. 奈良県立医科大学附属病院  
2. 県立奈良病院  
3. 天理よろづ相談所病院  
4. 近畿大学医学部奈良病院  
5. 市立奈良病院  
6. 国保中央病院  
7. その他( )

F8 現在かかっている病院には、入院、外来のどちらの形で受診されていますか。【○はひとつだけ】

1. 入院
2. 外来

F9 現在のがんの治療状況を教えてください。【○はひとつだけ】

1. 治療の開始前
2. 治療を継続中
3. 治療が終わり経過観察や定期検査中
4. 治療後、5年程度を経て、がんの再発が見られず、特に治療はしていない状態
5. その他(\_\_\_\_\_)

F10 現在かかっている病院を選んだ理由は何ですか。【○は3つまで】

1. 医師による紹介
2. 家族・友人・知人からのすすめ
3. 自宅や職場・学校に近い
4. 交通機関の便がよい
5. 以前に来たことがある
6. 以前に受診した医療機関に満足できなかった
7. 大きな病院で安心そう
8. 病室などがきれいな病院だから
9. 医師や看護師が親切
10. 技術のすぐれた医師がいる
11. 専門性が高い医療を提供している
12. 様々な症状に対応できる医療を提供している
13. 受けたい検査や治療をおこなっている
14. 生存率、合併症発生率などの治療成績が良い
15. 入院にかかる経済的負担が少ない
16. 連携している医療機関・福祉施設が充実
17. その他(\_\_\_\_\_)
18. 特に理由はない

F11 現在かかっている病院を選ぶに当たり、どこから情報を入手しましたか。【○はいくつでも】

1. 医療機関の相談窓口
2. 病院が発信するインターネットの情報
3. 病院の看板やパンフレットなどの広告
4. 行政機関の相談窓口
5. 行政機関が発信するインターネットの情報
6. 行政機関が発行する広報誌やパンフレット
7. 病院・行政機関以外が発信するインターネットの情報
8. 新聞・雑誌・本の記事やテレビ・ラジオの番組
9. 医師(かかりつけ医)からの説明
10. 親戚や友人からの情報
11. その他(\_\_\_\_\_)
12. 特に情報は入手していない

## 医療機関で受けた診断や治療について

(1) 現在、かかっている病院についての感想をお聞かせください。【それぞれ○はひとつだけ】

	非常に満足している	やや満足している	ふつう	やや不満である	非常に不満である	わからない
医師による診療・治療内容に満足していますか	5	4	3	2	1	0
医師との対話に満足していますか	5	4	3	2	1	0
医師以外の病院のスタッフの対応に満足していますか	5	4	3	2	1	0
痛みなどのからだの症状をやわらげる対応に満足していますか	5	4	3	2	1	0
精神的なケアに満足していますか	5	4	3	2	1	0
全体として受診されている病院に満足していますか	5	4	3	2	1	0

(2) (1)のいずれかの項目で「やや不満である」「非常に不満である」と回答された方にお伺いします。不満な点は具体的にどのような点ですか。また、それに対して、どのような対応を望みますか。ご自由にご記入ください。

不満な点は、具体的にどのような点ですか。	
不満な点について、どのような対応を望みますか。	

(3) 診断や治療方針について、現在かかっている病院の医師から受けた説明はよくわかりましたか。【○はひとつだけ】

1. よくわかった
2. だいたいわかった
3. あまりわからなかった
4. まったくわからなかった
5. 説明を受けていない → 【(7)へおすすめください】

(4) (3)で 1. 2. 3. 4 と回答された方にお伺いします。医師から受けた診断や治療方針の説明に対して、あなたの疑問や意見を医師に十分に伝えられましたか。【○はひとつだけ】

1. 十分に伝えられた
2. 質問しにくい雰囲気だったので、十分に伝えられなかった
3. 的外れな疑問や意見のような気がして、十分には伝えられなかった
4. その他の理由で、十分には伝えられなかった
5. 疑問や意見は特になかった

(5) (3)で 1. 2. 3. 4 と回答された方にお伺いします。病名の告知や診断、治療方針の説明の際に、医師からがん患者ご本人の気持ちに対して配慮を感じられましたか。【○はひとつだけ】

1. 十分配慮を感じられた
2. ある程度の配慮を感じられた
3. あまり配慮を感じられなかった
4. 全く配慮を感じられなかった
5. 覚えていない
6. その他(\_\_\_\_\_)

(6) (5)のご回答に関して、下記の点についてご自由にご記入ください。

配慮を感じた/配慮を感じられなかったのは、具体的にどのような点ですか。	
こんな配慮があったらもっと話を受け止めやすかったのにとこの点があったら教えてください。	

(7) 他の医師の意見(セカンドオピニオン)は必要だと思いますか。【○はひとつだけ】

1. 思う
  2. 思わない
  3. セカンドオピニオンを知らない
- 【(12)へおすすみください】

(8) (7)で「1. 思う」と回答された方にお伺いします。セカンドオピニオンを受けたことがありますか。【○はひとつだけ】

1. 受けたことがある
  2. 受ける予定がある
  3. 受けたことがない
- 【(12)へおすすみください】
- 【(11)へおすすみください】

(9) (8)で「1. 受けたことがある」と回答された方にお伺いします。セカンドオピニオンを受けて良かったと思いますか。【○はひとつだけ】

1. 良かった
  2. 良くなかった
  3. どちらともいえない
- 【(12)へおすすみください】

(10) (9)で「1. 良かった」と回答された方にお伺いします。セカンドオピニオンを受けてどのような点が良かったですか。【○はいくつでも】

1. 治療の選択肢が増えた
  2. 治療内容についてより深く理解できた
  3. 前医の説明の信頼度が増した
  4. 転院するきっかけとなった
  5. その他( )
- 【(12)へおすすみください】

(11) (8)で「3. 受けたことがない」と回答された方にお伺いします。セカンドオピニオンを必要だと思うが、受けなかった理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 受けた方がいいのか判断できない
2. 主治医に受けたいと言いつらい
3. どうすれば受けられるのかわからない
4. 受けられる医療機関が近くにない
5. 手続きが面倒そう
6. 費用がかかる
7. その他( )

(12) 現在の心身の状態についてお聞かせください。【それぞれ○はひとつだけ】

		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
からだの苦痛	痛みがある	5	4	3	2	1
	痛み以外の症状がある	5	4	3	2	1
気持ちがづらい		5	4	3	2	1
経済的なことや就労のことなど、生活上の心配がある		5	4	3	2	1

(13) がん医療における緩和ケアとは、がんに伴うからだの苦痛と気持ちのつらさを和らげることですが、あなたは、がん医療における緩和ケアについて知っていましたか。【○はひとつだけ】

1. よく知っている
  2. 言葉だけは知っている
  3. 知らない
  4. わからない
- 【(17)へおすすみください】

(14) (13)で「1. よく知っている」と回答された方にお伺いします。  
 あなたは、がんに対する緩和ケアはいつから実施されるべきものと思っていますか。【○はひとつだけ】

1. がんと診断されたときから
2. がんの治療が始まったときから
3. がんが治る見込みがなくなったときから
4. その他( \_\_\_\_\_ )
5. わからない

(15) (13)で「1. よく知っている」と回答された方に伺います。  
**現在かかっている病院**で、緩和ケアを受けた経験の有無、緩和ケアの提供や症状の改善についてお聞かせください。【それぞれ○はひとつだけ】

(15)-1 緩和ケアを受けた経験はありますか。  
 【**からだの苦痛、気持ちのつらさ**について、それぞれ○はひとつだけ】

(15)-2 (15)-1で「あり」と回答された方に伺います。  
 緩和ケアは希望に応じてすぐに提供されましたか。また、症状は改善しましたか。【それぞれ○はひとつだけ】

	緩和ケアを受けた経験
からだの苦痛	1. あり
	2. なし
気持ちのつらさ	1. あり
	2. なし

		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
からだの苦痛	すぐに対応してくれた	5	4	3	2	1
	症状が改善した	5	4	3	2	1
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
気持ちのつらさ	すぐに対応してくれた	5	4	3	2	1
	症状が改善した	5	4	3	2	1

(16) (15)-1で「**からだの苦痛**」または「**気持ちのつらさ**」のいずれかで、緩和ケアを受けた経験が「2. ない」と回答された方に伺います。  
 緩和ケアを受けなかった理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 受けるような症状が出ておらず、必要がなかった
2. 自分の症状は、緩和ケアを受けても、改善しないと思った
3. この程度のつらさは、がまんすればよいと思った
4. 主治医や看護師に受けたいと言い出せなかった
5. 主治医や看護師に希望を伝えたが受け入れてもらえなかった
6. 治療を受けた医療機関には、求める緩和ケアをできる体制がなかった
7. 費用が高かった
8. どうすれば緩和ケアを受けられるのかわからなかった
9. これから受ける予定
10. その他( \_\_\_\_\_ )

(17) 奈良県が緩和ケアの普及啓発を目的に発行している「がん患者さんのための患者必携」を知っていますか。【○はひとつだけ】

1. 知っている
2. 知らない

## 今後の治療・療養について

(18) がんの治療中や経過観察中に、病院のがんの専門医とかかりつけ医が二人で連携して患者さんを診療していく制度(「がん地域連携クリティカルパス」または「私のカルテ」等)を知っていますか。  
【○はひとつだけ】

**がん地域連携クリティカルパス:** がん診療連携拠点病院等のがんの専門医と地域のかかりつけ医が二人で連携して、計画的に患者を診療していく制度。奈良県では、県統一版「私のカルテ」、院内独自で作成された「がん地域連携クリティカルパス」などが利用されている。

1. 病院から説明を受け、この制度を利用している
2. 病院から説明を受けたが、この制度は利用していない
3. 病院からの説明はなかったが、この制度の存在は知っている
4. この制度の存在を知らない

(19) (18)で 1, 2 と回答された方にお伺いします。この制度を利用している(または利用していない)理由は何ですか。【○はひとつだけ】

また、(18)で、3, 4 と回答された方にお伺いします。がん地域連携クリティカルパスの利用について主治医より勧められた場合、どのようにお考えですか。【○はひとつだけ】

1. 主治医が勧めるのだから良いことだと思って、この制度を利用する(利用している)
2. 主治医から十分説明を受け、納得のうえ、この制度を利用する(利用している)
3. 本当はがんの専門医に診てもらいたいが、主治医が勧めるので、この制度を利用する(利用している)
4. がんの専門医に診てもらいたいので、この制度は利用しない(利用しなかった)
5. その他( )

(20) 在宅緩和ケア(往診により在宅で緩和ケアを受けること)を知っていますか。【○はひとつだけ】

在宅緩和ケア: 在宅緩和ケアを専門とする医師とかかりつけ医の往診により在宅で緩和ケアや医療を受けること

1. 知っている
2. 知っているが、具体的な内容は知らない → 【(23)へおすすみください】
3. 知らない → 【(23)へおすすみください】

(21) (20)で「1. 知っている」と回答された方にお伺いします。  
在宅緩和ケアについて、どのようにお考えですか。【○はひとつだけ】

1. 受けたいし、実現可能だと思う → 【(23)へおすすみください】
2. 受けたいが、困難な気がする → 【(22)へおすすみください】
3. 希望しない → 【(23)へおすすみください】
4. 経験した(現在受けている) → 【(23)へおすすみください】
5. わからない → 【(23)へおすすみください】

(22) (21)で「2. 受けたいが、困難な気がする」と回答された方に伺います。  
困難だと思う理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 家族に負担をかけるから
2. 介護してくれる家族がないから
3. 急に病状が変わったときの対応が不安だから
4. 経済的な負担が大きいから
5. 療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから
6. 訪問看護や介護の体制が不十分だから
7. 往診などをしてくれる医師がないから
8. 医師や看護師の訪問が精神的に負担になるから
9. その他( )
10. 特に理由はない

(23) もし、がんが進行し、自宅や病院で療養中に、からだの苦痛や気持ちのつらさ等の症状の改善がみられない時、療養場所を選択することができるのであれば、どこで過ごしたいと思いますか。  
【〇はひとつだけ】

**緩和ケア病棟**: 緩和ケアを専門に提供する病棟。「病気を治す」ことを目的とした治療はしないが、からだの苦痛や気持ちのつらさを和らげるための治療は積極的に行う。

1. なるべく早く今まで通った病院に入院したい(または、現在の病院に継続して入院したい)
2. なるべく早く緩和ケア病棟(ホスピス)に入院したい
3. 在宅医療を受けながら、自宅で療養したい
4. その他( )
5. わからない

(24) 安心して自宅で療養するために必要なことは、何だと思いますか。【〇はいくつでも】

1. 病院スタッフ、かかりつけ医、訪問看護師等が連携してケアする体制
2. 在宅患者の体調が悪化した場合に緊急入院できる体制
3. 在宅療養に関して必要な情報の入手や相談できる体制
4. 家族の不安(心のケア)に対して相談できる体制
5. 家族の介護負担を軽減するため、患者が短期入院できる体制
6. 訪問看護、訪問介護の利用対象の拡大
7. 車いすやベッドなどの福祉用具の充実
8. その他( )
9. わからない

### 相談支援・情報提供について

(25) がん医療に関する相談支援及び情報提供についてあてはまるものをお答えください。【〇はいくつでも】

1. からだや治療のことで心配になったときに、担当医以外にも相談できるところがある
2. からだや治療のことで心配になったときに、担当医にしか、相談できないと思っている
3. 誰に(どこに)相談すればよいのかわからない
4. がんに関する情報を手に入れるための方法(インターネット、本等)を知っている
5. がんに関する情報をどうやって手に入れたらよいかわからない

(26) あなたが知りたいがんに関する情報についてあてはまるものをお答えください。  
【それぞれ〇はひとつだけ】

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	特に知りたくない
がんの治療方法についての情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
病院の診療体制や治療状況についての情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
緩和ケアについての情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
がん治療にかかる費用についての情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
経済的支援や利用できる社会保障制度などの情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
自宅での療養生活についての情報が不十分である	1	2	3	4	5	0
がんの病態や統計データ等の情報が不十分である	1	2	3	4	5	0

(27) がん診療連携拠点病院等内に設置されているがんの「相談支援センター」を利用したことがありますか。【〇はひとつだけ】

**相談支援センター**: 一定の要件を満たす医療機関として国や県が指定した「がん診療連携拠点病院」等には、がんに関する相談や情報提供を行う相談窓口として「相談支援センター」が設置されている。県内では、奈良県立医科大学附属病院、県立奈良病院、天理よろづ相談所病院、近畿大学医学部奈良病院、市立奈良病院、国保中央病院に設置。

1. 利用したことがある → 【(29)へおすすみください】
2. 院内のどこにあるかも含め知っているが、利用したことがない
3. あることは知っているが、院内のどこにあるかも知らず、利用したことがない
4. 知らない → 【(29)へおすすみください】

(28) (27)で「2. 3 の「利用したことがない」と回答された方に伺います。  
相談支援センターを利用しなかった理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 行く必要性を感じない
2. 相談しても解決しないと思う
3. 同じ病院内なので相談しづらい
4. 相談時間帯が合わない
5. どのような相談にのってくれるのかわからない
6. その他(\_\_\_\_\_)

(29) 「患者サロン」(がん患者やその家族など、同じ立場の人が、がんのことを含めて気軽に語り合う交流の場)があることを知っていますか。【○はひとつだけ】

1. 知っている
  2. 聞いたことはあるが、どのような活動をしているのか知らない
  3. 知らない
- 【(33)へおすすみください】

(30) (29)で「1. 知っている」と回答された方に伺います。  
患者サロンについて、どこで知りましたか。【○はいくつでも】

1. 病院の医師、看護師等スタッフからの説明
2. 病院からの配布物(院内放送等も含む)
3. チラシ
4. 知人や家族から聞いた
5. テレビ、新聞、ホームページ等
6. 活動しているところをみた
7. その他(\_\_\_\_\_)

(31) (29)で「1. 知っている」と回答された方に伺います。  
患者サロンに参加したことがありますか。【○はひとつだけ】

1. 参加したことがある → 【(33)へおすすみください】
2. 参加したことがない

(32) (31)で「2. 参加したことがない」と回答された方に伺います。  
患者サロンに参加したことがない理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 特に参加したいと思わない
2. 参加しても解決しないと思う
3. 参加したいが、どこで開催しているのかわからない
4. 参加したいが、開催日・時間が合わない
5. 参加したいが、開催場所が遠くて参加できない
6. 参加したいが、体調が悪く参加できない
7. その他(\_\_\_\_\_)

## 治療と就労について

(33) 現在の日本は、がん治療を受けながら、働きつづけられる環境だと思いますか。【○はひとつだけ】

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない
6. その他(\_\_\_\_\_)

(34) がんと最初に診断された時の、患者さんご本人の就労状況について教えてください。  
【○はひとつだけ】

- |                     |   |                   |
|---------------------|---|-------------------|
| 1. 正規の職員・従業員        | } | ▶ 【(35)へおすすみください】 |
| 2. パート・アルバイト(学生を除く) |   |                   |
| 3. 派遣社員・契約社員・嘱託     |   |                   |
| 4. 自営業・家族従業員        | } | ▶ 【(38)へおすすみください】 |
| 5. 家事専業・家事手伝い       |   |                   |
| 6. 無職               |   |                   |
| 7. 学生               |   |                   |
| 8. その他( )           |   |                   |

(35) (34)で1, 2, 3 と回答された方に伺います。  
がんになったことが原因で、就労状況に変化がありましたか。【○はひとつだけ】

1. 特に変化はなく、復帰している
2. 自分から希望して退職し、その後、就職しなかった
3. 自分から希望して退職し、転職、再就職をした
4. 自分から希望して、違う仕事の内容や就労形態の部署に異動した
5. 会社等の指示に従い、退職した
6. 会社等の指示に従い、違う仕事の内容や就労形態の部署に異動した
7. 現在、休職中である
8. 就労状況に変化はあったが、がんになったことが原因ではない
9. その他( )

(36) (34)で1, 2, 3 と回答された方に伺います。  
がんと診断され、検査や治療が進む中、仕事の継続に対する事業主の理解・支援はいかがでしたか。  
【○はひとつ】

1. 十分得られた
2. ある程度得られた
3. 得られなかった
4. 理解・支援は必要なかった
5. その他( )

(37) (34)で1, 2, 3 と回答された方に伺います。  
仕事を継続する上で、どのような対応・制度が必要だと思いますか。【○はいくつでも】

1. 年次有給休暇の時間単位での取得
2. 短時間勤務への変更
3. フレックス勤務への変更
4. 在宅勤務への変更
5. 試し出勤制度(リハビリ勤務など)
6. 体調を考慮した配置転換
7. 職場復帰支援へのアドバイス制度(産業医等からの助言指導)
8. 職場復帰前の面談(意向確認)
9. 休職前の部署・ポジションへの復帰補償
10. 休職前の賃金補償
11. 体調不良時に利用できる休憩場所の確保
12. 相談窓口の設置
13. その他( )
14. 必要ない

(38) 生活上の困難(経済的なこと、就労のことなど)に関して情報提供や相談支援を受ける場合、どのような点について充実を望みますか。【〇はいくつでも】

1. 医療機関における相談支援体制の充実
2. 職場における相談支援体制の充実
3. 行政機関(労働局や県など)による相談支援体制の充実
4. 情報提供サイトの充実
5. 情報冊子の充実
6. 特に、充実は望まない
7. その他(\_\_\_\_\_)

### 全般的なことについて

(39) がん対策について、奈良県としてどういったことに力を入れてほしいと思いますか。【〇はいくつでも】

1. がん予防(たばこ対策などの生活習慣病対策も含む)
2. がんの早期発見(がん検診)
3. がんに関する専門的医療従事者の育成
4. がん医療に関わる医療機関の整備(拠点病院の充実など)
5. がんに関する情報の提供
6. がんに関する相談やその支援
7. 緩和ケア
8. がん登録
9. がんによって就労が困難になった際の相談・支援体制の整備
10. 子どもに対する、がんに関する教育
11. 特にない
12. わからない
13. その他(\_\_\_\_\_)

(40) 療養生活を送る中で、よかったと感じたこと、また、不満や疑問に感じたことがあれば、自由にご記入ください。

○よかったこと

○不満や疑問に感じたこと

(41) 医療機関や行政に対し、がん医療に関して何かご意見があれば、自由にご記入ください。

○医療機関に対して

○行政に対して

調査にご協力いただきありがとうございました。

回収用封筒に入れて密封の上、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。

※切：平成25年11月15日(金)【当日消印有効】

奈良県医療政策部保健予防課